



わかしお

糸魚川市立能生小学校
学校だより NO. 17
令和4年1月13日

新年、あけましておめでとうございます

令和4年、2022年の幕開けです。学校では、令和3年度の3学期の始まりです。本年も、全職員で175名を支援してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



コロナ禍での教育活動

新型コロナウイルス感染が急増しております。そこで、2月までの教育活動の見通しをお知らせします。変更が生じた場合は、その場合のみご連絡します。なお、今後の感染状況により、さらなる変更もあり得ることをご承知おきください。

【日々の活動】

○検温、うがい・手洗い、マスク着用、3密回避、アルコール消毒、常時・定期換気、黙食や、体調がすぐれない場合（同居家族を含む）の登校自粛依頼等、基本的な感染拡大防止対策を継続して徹底します。

【集会関係】

○全校集会（めあて発表）：13日（木）※代表6名が放送にて発表（全校：教室）

【スキー教室・そり遊び】

スキー場のキャンセル期限が2日前です。なお、前日や当日のキャンセルした場合、キャンセル料が発生することをご了承ください。

○高学年スキー：1月20日（木）※18日（火）にメールにて連絡

○中学年スキー：1月25日（火）※21日（金）にメールにて連絡

○低学年そり：2月8日（火）※4日（金）にメールにて連絡

【PTA関係】

○P三役会・総務会⑤：1月19日（水）中止

○学習参観、すこやか協議会、P役員選出学年懇談会：1月26日（水）※21日（金）にメールにて連絡

【新1年生関係】

○新1年生体験入学：2月1日（火）※1月25日（火）に文書（郵送）にて連絡

【地域関係】

○民生・児童委員との懇談会②：1月28日（金）※21日（金）に文書にて連絡

○地域後援会役員会②：2月28日（月）※2月21日（月）に文書にて連絡



2 学期の学校評価の結果をお知らせ

おいそがしい中、学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。この結果を、3 学期並びに、次年度の教育活動に生かしてまいります。
※数値は肯定的評価(「あてはまる」、「まあまああてはまる」の合計値(%))です。

【学校生活全般】

質問項目	後期 児童	前期 児童	差	後期 保護者	前期 保護者
1 学校に来るのが楽しい	9 6	9 3	+ 3	9 8	9 6
10 困っていることや心配なことがある	1 9	2 0	- 1	2 4	1 9

設問 1 は 3 割上昇しました。否定的評価をした 7 名の児童も「楽しい」と思える学校になるよう、今後とも「一人ひとりが輝く学校」を合言葉に全職員で取り組んでまいります。

設問 10 に関連して、学校では毎月、アンケートを実施しております。それを受け、すぐに事実確認をし、早期解決を図っております。なお、アンケートの記述としては、「〇〇さんが足を出してきたので、転びそうになった」や、「友だちの給食を食べる音がうるさい」などがあります。



【正しく判断し、行動するために社会性と相手意識を育てる】

質問項目	後期 児童	前期 児童	差	後期 保護者	前期 保護者
2 だれにでも、相手に伝わるようなあいさつができる	8 1	9 0	- 9	8 1	7 6
3 先生は困ったことや相談したいことがあるとき、ちゃんと話を聞いてくれる	9 9	9 7	+ 2	9 9	9 5
4 能生小学校には、いじめや暴力がない	8 5	8 9	- 4	9 3	9 1

設問 2 の 9 割の減少については、「誰にでも」「相手に伝わる」という 2 点に児童が着目した結果と考えております。つまり、自分のあいさつは、この 2 点に照らすと不十分だと、子ども自身が捉えたようです。そして、期せずして、保護者の皆様の受け止めと同じになりました。これは絶好のチャンスです。地域の皆様へのあいさつ、特定の友だちだけではないあいさつ、相手に伝わるあいさつ(態度や音量等)に、全校で取り組んでまいります。あいさつは、保護者・地域の皆様のスローガンでもあります。3 者それぞれで取り組んでまいりましょう。

設問 3 は 2 割上昇しました。「自分の話を聞いてくれる人がいる」ことは、どの子どもにとっても心強いことです。担任はもちろん、養護教諭をはじめ、級外職員も「聞いてくれる人」になれるように取り組んでまいります。保護者の皆様も、何かございましたら、担任でも担任以外でも結構ですので、お声掛けください。



設問 4 は 4 割下がりました。学校では、人権・規範意識を高める指導を行い、いじめなどの発生の未然防止に努めております。そのうえで、それでもいじめはどこでも起こりうるという強い危機意識を全職員がもち、早期発見・早期対応・早期解決に取り組んでおります。現在把握しているいじめは、一定の解決をしております。地域・保護者の皆様も気になることがございましたら、いつでもご連絡ください。



【「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業を行う】

質問項目	後期 児童	前期 児童	差	後期 保護者	前期 保護者
5 授業がよくわかる	9 2	9 3	- 1	9 0	8 9
6 1日に家で「学年×10分」以上、読書や勉強をしている	9 1	8 7	+ 4	7 8	7 5

学校では、担任が授業を公開し、他の全教員がその授業を参観し、その後、授業について協議する場(年間12回)を設けております。先日は、上越教育事務所の廣井弘敏指導主事を要請し、授業づくりの指導を受けました。全職員が「学び続ける」気持ちを持ち、切磋琢磨して授業力を高めております。

3学期は、授業と連動して家庭学習にも力を入れ、学習内容の確実な定着と主体的に学習に取り組む態度を育ててまいります。



【めあてに向かって運動し、生活習慣の定着から健やかな体をつくる】

質問項目	後期 児童	R 2 児童	差	後期 保護者	前期 保護者
7 テレビやゲーム等、メディアにふれる時間を守っている	8 1	8 0	+ 1	6 0	5 6
8 めあてをもって、進んで体を動かしている	8 0	8 5	- 5	5 9	7 0
9 寝る時刻や起きる時刻を守っている	8 4	8 6	- 2	8 3	7 8

冬休み中の設問7・9の様子はいかがでしたか？これらは、「冬休みの生活」にも記載がありました。また、設問7については、PTAからも文書が配られました。現在、メディア接触は喫緊の重大な課題となっています。生活リズムの乱れ、他者とのトラブル、金銭に関わるトラブル、依存症(ゲーム脳やスマホ中毒等)にならないように、お子さんをしっかりと見守っていきましょう。



設問8については、わかしおフェスティバルの練習等で、体育の授業ができなかったということがわかりました。発表に向けて取り組むことは大切ですが、身体を動かすことも大切です。また、2学期は、休み時間にアリーナでのけがの発生が多くありました。そこで、健康委員会が中心となり、安全面を第一に考えたアリーナ・小体育館の使い方が示されました。天候が優れない時の遊び方や、遊ぶ場所の確保も今後考えてまいります。

保護者の皆様の自由記述

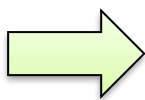
【学校生活に関する内容】

- ・後期も充実して、学校生活を楽しく過ごしていた。
- ・毎日、元気に登校できていることが何よりありがたい。
- ・しっかりと見てもらっているので、満足している。
- ・わかしおフェスティバルでは、みんなが堂々と発表していて感動した。
- ・学年だよりがきめ細やかで、知りたい情報がバッチリ書いてあるので助かる。また、子どもがわかるように週予定が書かれているので、子どももよく読んで見通しをもつことができています。
- ・学校での様子があまりわからないので、どういうふうに遊んでいるのかなど、いろいろ気になる。個別懇談の時にでも教えてほしい。
- ・いつもいろいろと楽しいことを計画してもらいありがたい。
- ・体育が苦手で何かとつまずき、更に苦手意識が強くなっているようだ。今後、怖がり改善してくれればと願っている。
- ・不審者情報等、早い連絡対応がありがたい。これからも子どもたちが安全に過ごせるようお願いしたい。
- ・委員会活動や総合的な学習の時間、わかフェス等、様々な活動が楽しくて仕方ないようだ。子どもがワクワクしながら頑張れる活動を準備してもらっている。
- ・子どもが、この先生となら話や相談（生活・学習）がしやすいと思える関係・環境がほしい。誰にでも気軽に話することができない子どももいる。気にかけてもらいたい。

⇒積極的に何度も話しかけてくる子どもがいれば、そうではない子どももいます。どの子どもとも信頼関係を構築し、全員の子とも話ができるように、配慮してまいります。

【学校行事等に関する内容】

- ・春に中止したマラソン大会をしてほしい。
 - ・昔、図工の授業であった写生の経験をさせてほしい。
- ⇒以前は、1日や半日、子ども一人ひとりが、地域のお気に入りの場所で絵を描く写生が行われていました。昨今、安全面から子どもが散在しての写生の実施は困難になっております。
- ・アンケートは、質問内容の性質上、無記名での回答の方がよいと感じます。
- ⇒アンケート記述の意図を詳しくお聞きしたり、すぐに直接お答えしたりするため、記名とさせていておりますことをご理解ください。



冬休みの寒い中、教室の扉をきれいに塗り直していただきました。



↓↓どこにあるでしょう？

